

《記入例①》

熊本市国際交流会館使用中止届	
令和 年 月 日	
熊本市国際交流会館指定管理者 一般財団法人熊本市国際交流振興事業団 理事長 小野 友道 (宛)	
住所(所在地) 〒	記入不要。 中止届を受理した日に 会館側で記入します。
① 申請者 団体名等 氏名(代表者名)	
連絡先 担当者氏名	電話 FAX
② 令和 年 月 日 付けで許可のあった熊本市国際交流会館の使用について、次の理由により中止したいので届けます。	
許可番号	③ 第 号
使用施設名	使用日時
④ 3F国際会議室	⑤ 令和 2 年 7 月 1 日 水曜 9 時～ 17 時
	年 月 日 曜 時～ 時
③は、使用許可書の右上に記載された8桁の数値、 ④、⑤は、中止をする施設名と日時を全て記入してください。 この枠に入りきれない場合は、別の様式に記入してください。	
	年 月 日 曜 時～ 時
⑥ 既納使用料	13,700円 (施設: 11,700円、附属設備: 2,000円)
⑦ 中止理由	(例) 日程の都合がつかなくなったため など。 ⑥は、使用許可書の下段に記載された使用料の合計額を、カッコ内はその内訳を記入してください。 ⑦は、簡潔に理由を述べてください。
使用料収納年月日	年 月 日
還付申請額	円
備考	この欄は記入不要

※太枠内は記入しないでください。

《記入例②》

熊本市国際交流会館使用使用料還付申請書

令和 年 月 日

熊本市国際交流会館指定管理者
 一般財団法人熊本市国際交流振興事業団
 理事長 小野 友道 (宛)

記入不要。
 還付申請書を受理した日に
 会館側で記入します。

住所(所在地) 〒

① 申請者 団体名等

氏名(代表者名)

①の申請者は、使用許可書と同じ申請者名、
 連絡先を記入。
 ②は、使用許可書の交付を受けた日付を記入し
 てください

連絡先 担当者氏名

電話

FAX

②令和 年 月 日 付けで許可のあった熊本市国際交流会館の使用について、次の理由により使用ができませんので、使用料の還付を申請します。

許可番号	③ 第 号	
使用施設名	使用日時	
④ 3F国際会議室	⑤ 令和 2 年 7 月 1 日 水曜 9 時～ 17 時	
	年 月 日 曜	時～ 時
		時
		時
	年 月 日 曜	時～ 時
⑥ 既納使用料	13,700円 (施設: 11,700円、附属設備: 2,000円)	
不使用理由	※中止届で述べた理由と同じ内容を記入してください。	
使用料収納年月日	令和 年 月 日	
区分	還付申請額	既納使用料
使用料・割増料計	5,850円	11,700円
附属設備使用料	1,000円	2,000円
冷暖房設備使用料	この欄は記入不要 円	
合計	熊本市国際交流会館条例施行規則第23条第1項第 号の規定により 6,850円	
備考		

③は、使用許可書の右上に記載された8桁の数値、
 ④、⑤は、中止をする施設名と日時を全て記入してください。
 この枠に入りきれない場合は、別の様式に記入してください。

この欄は記入不要

※太枠内は記入しないでください。

《記入例③》

御 請 求 書

令和 年 月 日

熊本市国際交流会館指定管理者
一般財団法人熊本市国際交流振興事業団
理事長 小野 友道 (宛)

記入不要。
請求書を受理した日に
会館側で記入します。

記入例①、②の申請
者と同じ名称で記入
してください。

住所 (所在地)

(団体名)

氏名 (代表者名)

印

法人の場合は、代表者の印、または、社印と代表者名義の印、
個人の場合は私印をご捺印ください。(みとめ印、可)

金	百	十	万	千	百	十	円	
額		(例)	¥	6	8	5	0	税込

使用料の還付金として、上記の金額を請求します。

通常は支払った使用料の合計の半額を記入してください。
*特別な措置が適用された場合は全額還付となる場合がございます

払 込 先 口 座 名

金融機関名	銀行・金庫・農協 本店・支店・本所・支所・出張所
預金種目	普通・当座・その他 ()
口座番号	申請者の名義と払込先が異なる場合は、 委任状が必要となります。
(フリガナ) 口座名義人	

〈備 考〉